

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

### 1. 自然環境の保全

#### 豊かな自然環境の保全

事業費・・・4,448千円

担当課・・・環境整備課

【主な経費】油流出対策関係経費（498）  
菊池川流域同盟負担金（1,400）  
菊池川と裏川を美しくする会報償費（50）  
廃油石鹸製作経費（855）  
菊池川流域清流保全協議会負担金（40）

地下水・河川水・土壌調査等（455）  
水援隊報償費（600）  
繁根木川を美しくする会報償費（50）  
エコの環たまな補助金（500）

本市の豊富で良質な地下水を保全するため、県と連携して地下水の採取量・水質検査を実施し地下水の汚染防止と保全対策を推進します。

菊池川流域同盟の活動においては、水質調査、清掃事業、廃油石鹸の利用促進、功労者表彰、水援隊事業のほか、「菊池川の日」事業を実施し、環境団体と連携して河川浄化の意識の啓発を行います。

また、河川等での水質事故（油流出）については、関係機関との連携による迅速な処理に努めます。

市域の地球温暖化対策については、環境応援団「エコの環たまな」との共同により各種温暖化対策事業を展開していきます。



菊池川流域同盟による植樹事業

### 2. 環境保全への意識啓発

#### 地域環境行動計画策定

事業費・・・1,512千円

担当課・・・環境整備課



小学生の水環境学習

地域環境行動計画は市民・事業者・行政の共同により策定し、実行に移していくプロセスで、環境問題への危機感を共有しながら、身近なところから何ができるか、という共通認識づくりを進めます。

また、玉名市の望ましい環境像を示した上で、市民・事業者・行政が達成すべき目標・具体的施策を定め、各分野の取組みの体系を示すことを基本的な視点に置き、本市らしい計画の策定を目指していきます。

#### 【主な経費】

地域環境行動計画印刷製本費 1,512千円

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

### 3. 新エネルギーの導入

#### 菜の花プロジェクト

事業費・・・1,567千円

担当課・・・企画課



菜の花プロジェクトで製造した「なたね油」

菜の花プロジェクトとは、菜の花を栽培し、菜種を収穫。収穫した菜種から菜種油を製造し、学校給食等で利用。また、使用後の廃食油を回収し、廃食油から BDF(バイオディーゼル燃料)を製造。そして、製造した BDF を公用車等の燃料として利用し、資源を循環させる一連のサイクルの形成を目指すもので、農地の活用や食育の推進、景観向上の効果もあります。

平成 21 年度の事業では、昨年度作付した菜の花から菜種を収穫し、菜種油を製造します。また、平成 21 年度の作付から場所を九州新幹線新玉名駅周辺から菊池川河川敷(大浜橋付近、鶴の河原、ブリジストン熊本工場付近)に移して栽培する予定です。

### 4. 上水道・下水道の整備促進

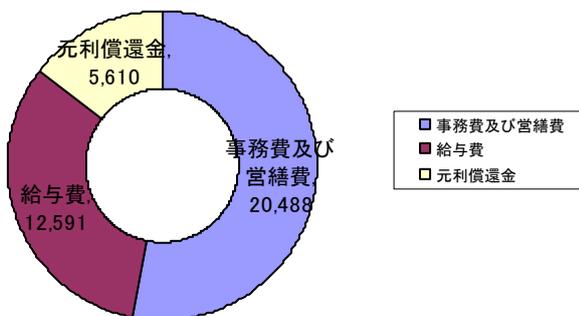
#### 簡易水道事業会計

事業費・・・38,689千円

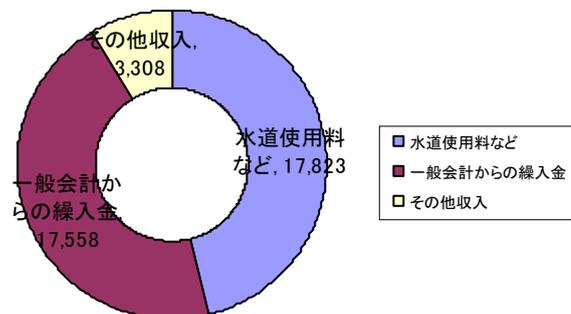
担当課・・・水道課

住民のみなさんに清潔で安全な水を供給するため、施設の維持管理や修繕等、また、末端の蛇口から行う水質検査(毎月1回)、水源地の原水の水質検査(年3回)を行い、水道水の安全性を確認しています。

歳出 38,689(千円)



歳入 38,689(千円)



## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

水道事業会計

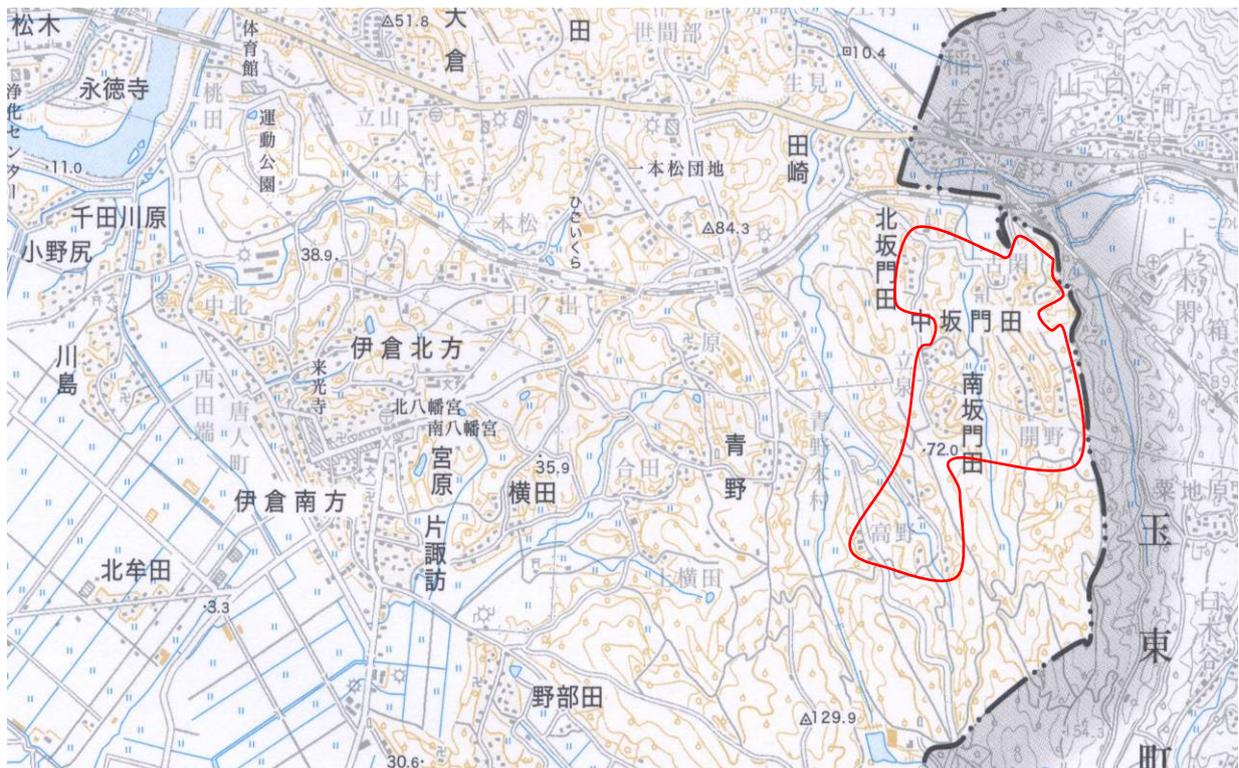
担当課・・・水道課

事業費・・・1,526,649千円

水道事業は、未普及地域の解消、給水区域内の老朽化した配水管の敷設替え、地域開発に伴う配水管の新設に努めます。

### 【主な事業】

- ・八嘉東地区簡易水道施設整備事業(平成19年度～22年度)(事業費175,272千円)・・・安全な水質の確保及び安定した水の供給を行うため、本年度より、工事に着手いたします。
- ・配水管布設事業(事業費19,200千円)・・・九州新幹線新玉名駅建設に併せて配水管の新設を行います。
- ・配水管布設替事業(事業費40,000千円)・・・国道208号玉名バイパス築造工事に併せて配水管の布設替えを行います。
- ・箱谷地区簡易水道施設整備事業(平成21年度～23年度)(事業費32,000千円)・・・安全な水質の確保及び安定した水の供給を行うため、本年度は、認可区域の変更、実施設計業務等の委託及び、用地買収を行います。



八嘉東地区簡易水道施設整備事業区域図

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

下水道事業会計

担当課・・・公共下水道課

事業費・・・3,047,059千円

合併による区域の変更に伴う計画の見直しを行いながら効率的な下水道整備促進を図ります。

### 【主な事業】

- ・下水道整備促進事業(事業費 230,000 千円)・・・事業認可を受けた区域内で未整備地区に下水道管を設置する工事を行います。平成21年度は、旧玉名市の玉名地区や旧岱明町の三崎地区などの整備を計画しており、生活環境の改善を図っていきます。(H21 整備予定面積:7.55ha、管渠延長:1,579m)
- ・玉名市浄化センター改築更新事業(事業費 268,000 千円)・・・老朽化して稼働効率が悪くなった機械設備等を新しいものに入れ替え、汚水処理がスムーズに行えるように努めます。
- ・下水道施設維持管理業務(事業費 274,104 千円)・・・管渠や処理場の維持管理や修繕等を行います。
- ・繰上償還(事業費 530,389 千円)・・・平成 19 年度から平成 21 年度までの 3 カ年で公的資金補償金免除繰上償還を実施し、地方債の金利に係る負担軽減を図ります。平成 21 年度分として財政融資資金を低利資金に借り換え、繰上償還を行います。



玉名市浄化センター内機械設備

浄化槽整備事業特別会計

担当課・・・地域下水道課

事業費・・・35,387千円

浄化槽整備事業は、玉名市天水町の農業集落排水事業区域外で、設置者の申請により玉名市が合併浄化槽の設置及び維持管理を行うものです。平成21年度は合併浄化槽17基の設置を計画しています。

浄化槽設置整備事業

担当課・・・地域下水道課

事業費・・・70,548千円

浄化槽設置整備事業は、旧玉名市、旧岱明町の下水道事業区域、旧天水町・旧横島町の農業集落排水事業区域以外(ただし、7年以上下水道事業が実施できない区域は除く)で申請があった合併浄化槽設置について補助を行うものです。平成21年度は179基の補助を計画しています。

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

農業集落排水事業特別会計

事業費・・・916,251千円

担当課・・・地域下水道課

農業集落排水資源循環統合事業は、採択を受けた区域内の下水道を整備することにより、農村環境改善を目的として行うものです。平成21年度完成予定で、玉名市天水町尾田川左岸地区汚水処理場の機能調整及び、尾田川左岸地区の下水管路工事をを行います。また、横島町京泊地区汚水処理場では、流入戸数増加に対応する機能強化工事をを行います。

農業集落排水事業維持管理業務では、稼働中の管路・汚水処理施設の維持管理や修繕を行います。



天水町尾田河左岸地区汚水処理場

### 5. 安全安心なまちづくり

地域防災組織及び防災体制の強化

事業費・・・919,417千円

担当課・・・総務課



訓練に励む消防団員

複雑多様化する災害態様に対応するため、常備消防の充実・強化を図るとともに、地域防災組織の要である玉名市消防団の充実強化を進めます。

また、防災行政無線の充実及び洪水ハザードマップの見直し(これまでの菊池川に加え繁根木川、木葉川、行末川、境川、唐人川を追加)を行い、災害時における被害の軽減を図ります。

#### 【主な経費】

有明広域行政事務組合消防事業負担金  
事業費 767,909 千円

消防団等の経費 事業費 122,104 千円

消火栓等消防施設整備 事業費 5,403 千円

防災無線の管理等 事業費 16,894 千円

ハザードマップ作成業務委託

事業費 7,107 千円

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

### 交通安全対策の強化

事業費・・・25,016千円

担当課・・・総務課

交通安全対策については、危険箇所へのガードレールやカーブミラーの整備を図り、歩行者への安全を確保するとともに、円滑な交通環境を整えます。また、玉名市交通指導員を中心とした安全活動を強化し、啓発活動などと併せて交通事故発生件数を減少させるよう、総合的な交通安全対策を行います。

#### 【主な経費】

交通指導員 4,751 千円  
交通安全施設工事・修繕 13,000 千円  
交通災害共済事業 3,593 千円



交通安全運動キャンペーンに臨む交通指導員

### 防犯対策の強化

事業費・・・19,308千円

担当課・・・総務課



子どもたちの安全を見守る防犯パトロール

「安心安全都市 玉名」を目指し、行政区等の団体が維持管理している防犯灯に対する助成をはじめ、防犯団体への支援を行い地域の防犯力を高めます。

#### 【主な経費】

防犯等設置・電気料補助金  
事業費 10,646 千円  
防犯協会負担金  
事業費 5,103 千円  
防犯補導員、防犯指導員経費  
事業費 1,278 千円

### 災害時要援護者管理システム

事業費・・・373千円

担当課・・・福祉課

大規模な災害時において、自力で安全な場所へ避難することや、情報を入手したり発信したりすることが困難な人、又、医療措置や装具などが常に必要な高齢者、障害者等の方々を災害時要援護者として支援する事業です。

平成 20 年度に発足した事業で、災害時要援護者登録申請をされた登録者の方々の情報を、一人ひとりの支援プラン(個別計画)としてシステムに入力し、平成 21 年 3 月 5 日現在で、1,488 名の方が登録をされています。

平成 21 年度に新規に対象となるの方々への周知等を行い、災害発生時において更なる避難体制の充実を図ります。

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

岩崎地区排水路整備事業  
事業費・・・160,000千円

担当課・・・耕地課

洪水時期に農地の湛水被害や道路冠水が発生する玉名平野地区の排水対策事業を行うものです。  
本年度は岩崎地区の排水路の整備を行います。  
事業費の負担割合は、国40%・市60%です。

河川事業  
事業費・・・12,805千円

担当課・・・土木課

河川事業では、排水樋管の操作管理の委託及び市の準用河川等の浚渫を行っています。また、河川・海岸砂防関係事業の促進期成会等とともに河川災害の防止を図るものであります。

事業内容

- ・尾田川護岸除草
- ・排水樋管操作管理
- ・河川浚渫
- ・負担金(境川、唐人川、菊池川、県河川、その他)



境川 (山田)



赤川 (田崎)

### 築地川の浚渫状況 (築地)



着工前



竣工

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

悪用水路事業

事業費・・・30,000千円

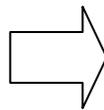
担当課・・・土木課

悪用水路事業とは、土水路に構造物を設置することにより、雑草や葎等の繁殖や汚泥の堆積を防ぎ、排水のスムーズな流れを確保する事業です。

これにより、臭気や蚊、蛹等の発生を軽減し、衛生的な周辺環境を築き、また、大雨や洪水時の冠水被害を最小限に留めます。



着工前



竣工

### 6. ごみ・し尿処理と再資源化の推進

循環型社会システムの構築

事業費・・・3,657千円

担当課・・・環境整備課

循環型社会システムの構築を目指して、3R(ごみの抑制、再利用、再資源化)の普及啓発と、ボランティア団体などの支援に努めます。

【主な経費】

ごみ減量化啓発チラシ等の作成	2,057千円
生ごみ処理機等購入費補助金	1,600千円



住民による資源ごみのコンテナ回収作業(旧天水中学校跡地)

## II. 人と自然にやさしい環境のまちづくり

### ごみ処理システムの確立

事業費・・・934,921千円

担当課・・・環境整備課

ごみの減量と分別ルールの徹底に努め、出されたごみと資源物は、有明広域行政事務組合立の東部環境センターとクリーンパークファイブ等へ収集運搬して処理し、リサイクルを推進します。

不法投棄については、パトロールの強化などを図り減少に努めます。

#### 【主な経費】

有明広域行政事務組合清掃関係負担金	734,110 千円
ごみ収集経費	141,589 千円
不法投棄物監視回収委託料	4,833 千円
ゴミ袋の作成と販売に関する経費	45,627 千円



パッカー車によるごみ収集作業

### し尿処理施設の充実

事業費・・・164,294千円

担当課・・・環境整備課



し尿処理場

玉名市し尿処理場及び有明広域行政事務組合立の第1衛生センターにおいて、し尿及び浄化槽汚泥を処理し、処理後の汚泥は堆肥化を図ります。

また、玉名市し尿処理場は老朽化及び処理能力が不足しており、公共下水道等との連携を図り、計画的な施設整備を行います。

#### 【主な経費】

有明広域行政事務組合衛生費負担金	108,097 千円
し尿処理費	56,197 千円